



地域支援コラム

A 小学校へ、右片まひの児童への学習指導に行ってきました。算数の授業における取り組みについてお話をしました。百玉そろばんを使用しながら、数唱や数の合成・分解の練習に意欲的に取り組む姿がとても印象的でした。反復学習を行うことによって身に付いた知識を使いながら学習に臨むことができている、継続的な支援を続けることをお勧めしました。

またお金の学習場面では、ハサミで紙製の硬貨や紙幣のモデルを切り分けながら課題に取り組んでいました。右手で上手に紙を挟んで支えながらハサミを使用することで、まひのある手もしっかりと使うことができていました。学習の前後で取り組んでいるストレッチや両手輪投げなど、右手を使う機会を授業場面に設けていくことが、ボディーイメージの育成に繋がることをお伝えしました。

